平成２９年度
社会貢献の取り組み

社会福祉法人　昭徳会

目　　次

法　人　全　体・・・・・・・・・・・・・・・　１
保　育　分　野・・・・・・・・・・・・・・・　２
児　童　分　野・・・・・・・・・・・・・・・　４
障　害　分　野・・・・・・・・・・・・・・・　６
高 齢 者 分 野・・・・・・・・・・・・・・・１４
高　浜　地　区・・・・・・・・・・・・・・・２１
利用者負担軽減・・・・・・・・・・・・・・・２２

＜全　体＞

事　業　名	**小・中学校に介護等の取組みを伝え福祉への理解を深めている**
事業の内容	老人施設では、施設が取り組むターミナルケアや回想法、自立支援介護をはじめとする認知症ケアの実践を生徒に伝え、高齢者福祉に対する理解とを深め、介護の魅力を伝えている。 障害関係施設では、職員と利用者が隔月で地域の小学校・中学校において、生徒たちと掃除や給食の時間を共にすることで交流を深めている。また、施設の行事に生徒を招いている。 中学校の職場体験実習として、随時生徒を受け入れている。
事　業　名	**職場体験の受入を実施**
事業の内容	地域の中学生、特別支援学校の生徒が、施設における職場体験を積極的に受け入れている。 （保育所、障害者支援施設、高齢者施設他）
事　業　名	**第９回福祉セミナーの開催**
事業の内容	昭徳会の施設で行う取り組みについて、地域順・福祉関係者に広く周知するほか、福祉に関するテーマで講演を行った。 ① 日　時　平成２９年６月２４日 ② 場　所　名古屋市昭和区 ③ 講　演　「人間力を磨く」　講師：井垣利英 ④ 参加者　２３３名
事　業　名	**ＡＥＤの設置**
事業の内容	施設に設置しているＡＥＤを公表し、緊急時に活用できるようにしている。

＜　保育分野　＞

事　業　名	高齢者施設での利用者とのふれあい
事業の内容	年長児が近隣の特別養護老人ホーム等の高齢者施設に出向き、触れ合い遊びをしたり、遊戯を披露し、高齢者との交流を重ねている。
事　業　名	保育園解放と子育て相談・支援
事業の内容	未就園児とその保護者を対象とし、月１回の開催。保育士による絵本や紙芝居の読み聞かせ、手作りおもちゃづくり、手作りおやつ作り、園庭開放などを行なっている。子育て情報を発信したり、育児相談にも対応している。 地域の高齢者を運動会や夏まつりなどの行事に招待している。
事　業　名	ちびっこ人形劇会
事業の内容	地域の未就園児を対象とした人形劇会を開催している。
事　業　名	卒園児交流事業
事業の内容	卒園児を対象とした遊びの会と、卒園児保護者を対象とした懇談会を開催して、就学後の不安の解消に努めている。
事　業　名	出張人形劇
事業の内容	職員で人形劇団サークルをつくり、地域の子ども会や育児支援として人形劇を行った。

光徳保育園　社会貢献事業の取組み

光徳保育園では、社会貢献事業として様々な子育て支援を行なっています。核家族化が進む中、子育てに悩みながらも、相談する相手が周りにおらず、一人で不安を抱えていたり、情報が散乱する中で子どもの発達の見通しが立たないでいたりする保護者に、地域の中で身近に相談できる場所や子どもの遊び場として利用していただいています。

園開放

毎週第 1、第 2 木曜日は園開放日です。園庭や、絵本コーナーにて親子でゆっくりと遊んでいただきながら、保育士が保護者の育児相談に応じています。

ちびっこ広場

毎月第 3 木曜日は、「ちびっこ広場」の日です。未就園の親子を対象にリズム遊びや、折り紙、ベビーマッサージなどのプログラムを楽しんでもらうとともに、子育て世代の仲間作りの場として役割も担っています。

ちびっこ広場地

安城七夕祭り吹き流し出展

安城七夕祭り

「安城七夕祭り」には地域協賛として、園児と作った吹き流しの作品を出品しています。平成 29 年度は童話「二匹のカエル」をモチーフにして作りました。可愛らしい作品が地域の方に喜ばれています。

地域の皆さんと夏祭り！

夏祭り

園内で開催される夏祭りには地域の方たちや卒園した子どもたちにも参加してもらっています。ヨーヨー釣りに、おもちゃすくい、ゲームコーナーに盆踊り、町内でも祭りの開催を心待ちにしている子どもも多く、毎年たくさんの人で賑わい盛り上がっています。

「smile the koutoku」

出張人形劇

職員でつくった人形劇クラブ「smile the koutoku」地域の子ども会や、福祉施設等に出かけ、人形劇や歌や遊びを楽しんでいただきます。

〇その他にも、地域文化イベントへの参加や、防災訓練への参加、清掃活動等にも積極的に参加しています。

これからも、地域内の一番身近な子育て支援の場として、子どもたちの健やかな成長を支え、保護者皆様の育児不安の解消に努めていきたいと考えています。

＜ 児童分野 ＞

事　業　名	なごや・よりどころサポート事業
事業の内容	既存の制度では解決できない地域住民の抱える困難な福祉課題の解決に向け、名古屋市内の社会福祉法人や一般企業から募集を募り、それを財源とした公益的な事業である。生活費の支援、緊急的に困ったときの援助をすることで、養護施設等を出て大学等へ進学したり、就職する子どもたちの継続的な「よりどころ」となることを目指す事業に参画している。
事　業　名	地域子ども会等への支援
事業の内容	地域子ども会主催の行事（ソフトボール大会・ドッチボール大会等）への職員派遣及び備品の貸し出し。イベント時に施設設備（グランド・会議室・地域交流室）を解放している。
事　業　名	地域内の清掃活動
事業の内容	毎月１回、施設周辺の清掃活動を実施している。
事　業　名	地域防災に関する取組み
事業の内容	避難所としての役割を担うことができるよう、緊急時における非常食を備蓄し、緊急時の対応に備えている。
事　業　名	短時間託児事業
事業の内容	地域における公益的な取組みである。目的としては、核家族化の進行や地域の繋がりの希薄化による保護者の育児疲れを課題に感じ、心理的・身体的負担を軽減してもらうため子育て支援事業のレスパイトとして実施している。（年間２４４名が利用した）

児童養護施設

駒 方 寮

-地 域 と の 共 生-

地域の一員として、地域のあらゆる方々や一年間お世話になった方々（寄付・各行事等の招待者）を招き、入所児童主体の交流会（餅つきや感謝祭 等）の場を設けることで、日頃の感謝の意を伝えるとともに、施設への関心と理解を深めていただくことを目的としています。

平成 29 年度 感謝祭

開催日　平成 30 年 3 月 11 日（日）

参加者　入所児童（48 名）・地域住民（約 250 名）
ボランティア個人・団体、行政関係者、
児童相談所職員 等〈総勢 約 300 名〉

内　容　焼きそば・カレーライス・チョコバナナ
おにぎり出汁茶漬・チュロス・スーパーボールすくい、パターゴルフ、ダーツ
プラパン作り、紙芝居（幼児）等
＊各ゲームには景品有

日　程　11:00　開会
和太鼓によるオープニング
＊同一法人障害児施設の利用者による
11:15　模擬店開始（14:00 終了）

感謝際

感謝際

施設の開放及び設備の貸し出し

地域子ども会への地域交流室・会議室・各種備品（行事関係）の貸し出しを行っています。 また、広報誌（こまがたより）によって施設利用を案内して、施設の公益性を発揮するよう努めています。

災害時等の緊急時対応に備えて

大規模災害に備えて、いつでの地域住民の避難場所に備え、非常職員（1 週間分・約 80 名分）の備蓄、各種器具の整備（炊き出し用はそり、発電機、テント、毛布 等）を進めています。

緊急時対応備品

もちつき

事業概要
運営主体　社会福祉法人 昭徳会　　TEL (052)831-5173
住　　所　〒466-0831　　FAX (052)835-5016
名古屋市昭和区花見通 2 丁目 4 番地 1　　E-mail:komaryou@syoutokukai.or.jp
事業内容　家族による養育が困難な 2 歳から 18 歳迄の子どもたちが家庭に代わる家で生活しています

＜ 障害分野 ＞

事　業　名	**退園後のアフターフォロー**
事業の内容	施設訪問～退園した利用者について、退園後の様子を定期的に訪問し、電話で確認している。進路先の作業所、成人施設、グループホームと情報交換等を行い、本人の悩み等の相談に対応している。 里帰り～家庭へ帰省できない退園利用者が家庭がわりである施設にＧ・Ｗ、お盆、年末年始等で帰省しています。施設で楽しく過ごし、リフレッシュして進路先に戻っている。（年間利用人数は延べ１５名）
事　業　名	**和太鼓による地域との交流**
事業の内容	和太鼓演奏～地域のお祭りや行事等へ演奏依頼を受けて、太鼓クラブの活動として参加している。（年間の演奏実績は６件）
事　業　名	**短期入所・日中短期入所の送迎サービス**
事業の内容	施設の短期入所・日中短期入所の利用者の中で地域の特別支援学校のスクールバスを利用している方については、近隣バス停から施設間の送迎サービスを行っている。
事　業　名	**地域中学校との定期交流**
事業の内容	職員と利用者が隔月で地域の中学校へ出向き、生徒たちと掃除・給食の時間を共にすることで、障がいの理解・促進を深めている。また、施設内地域交流行事である『ふれあい広場☆わんだふる』に吹奏楽部を招き、ステージにて演奏をする機会を設けている。
事　業　名	**地域交流（ふれあい朝市）**
事業の内容	地域にて開催されている『石畳ふれあい朝市』に、自主生産品（野菜、陶芸品）と共に、日用品や衣類などのバザー品を販売している。他にも小原四季桜まつり、ふれあいまつり、あんどんパレードなど地元イベントに参加している。
事　業　名	**地域交流（ふれあい広場☆わんだふる）**
事業の内容	施設を開放し、飲み物とスイーツを地域の方にも提供し、地域の方の憩いの場となっている。また、石畳ふれあい朝市の出店者も参加している。その他、地元中高生のボランティアを積極的に受け入れ地域交流をしている。
事　業　名	**高校生ボランティアの受け入れ**
事業の内容	県内の高校生を対象に、社会福祉施設の理解を広めることを目的に、中部善意銀行の協力をもとに高校生ボランティアを受け入れている。

事　業　名	**地域コミュニティー推進協議会自主防災訓練**
事業の内容	地域住民との合同防災訓練に参加し、同時に施設利用者（自閉症者）の理解に努めた。
事　業　名	**「“あいち”まちじゅうアール・ブリュット展」への作品展示**
事業の内容	利用者さんの作品を、豊田市内のシティホテル・アンティーズのギャラリーにおいて平成２９年１２月２０日から平成３０年３月５日まで展示し、自閉症障害者の理解と啓蒙活動に努めた。 ※「“あいち”まちじゅうアール・ブリュット展」とは、障害のある方の芸術活動を推進する事で、愛知県内の障害者芸術・文化活動における環境の創出、地域振興につなげる事を目的として発足した Aichi Artbrut Network Center（ あいちアール・ブリュットネットワークセンター）が、作品の調査発掘並びに関係者とのネットワークづくりを通して繋がった複数の事業所・個人と連携して行う展覧会。
事　業　名	**一般企業の社員研修受け入れ**
事業の内容	施設と関わりのある民間企業の新入社員を受け入れ、社会人としての心得、福祉の現状及び連携、企業における社会貢献の意義、人材育成等について説明を行い、その後利用者と一緒に作業体験を行った。 ① おとうふ工房いしかわ新人研修 開催日：平成 29 年 4 月 12 日(水)・13 日(木)・14 日(金) 人　数：16 名 ② 中庸スプリング新人研修 開催日：平成 29 年 4 月 11 日(火) 人　数：　9 名
事　業　名	**第５回高浜市民の防災フォーラム**
事業の内容	高浜市、高浜市社協、高浜市防災リーダーと連携し、障害者や高齢者、子どもたちを含む、市民全員が安心して暮らせる町作りを目指し、色々な体験や講和をとおして防災について学ぶ機会としている。 ① 開催日：平成 29 年 8 月 26 日(土) ② 場　所：ケアハウス高浜安立 ③ 内　容：防災ビンゴ、炊き出し、煙のトンネル、消火訓練、車イス体験、 防災講和、AED 講習、防災クイズラリー ③ 参加者：260 名

事　業　名	**生涯現役のまちづくり「健康自生地」活動**
事業の内容	高浜市内の「高齢者が自ら出向いて活動を行える場所」を健康自生地として認定しており、高齢者の引きこもり防止並びに介護予防につなげている。 ①　内　容　授産所高浜安立のらんらんスペースを開放し、ぱりまる及び飲み物を飲食してもらいながらくつろいでもらう。又、脳と体の健康チェックの拠点としてホコタッチモニターをらんらんスペースに設置。 ②　人　数　延べ 347 名
事　業　名	**地域交流事業「高取地区すてき発見事業」の実施**
事業の内容	高浜市内小学校の、地域の素敵な活動をする場所を取材する「高取すてき発見授業」に協力。３年生５名及び、教諭を２日間受け入れ「ぱりまる工場」を取材し、実際に利用者と一緒に「ぱりまる」の製造を体験してもらい、自分たちで作った「ぱりまる」を持ち帰ってもらった。 ①　開催日：平成 29 年 9 月 28 日(木)・11 月 2 日(木) ②　参加者：5 名
事　業　名	**地域イベントの開催**
事業の内容	ハロウィンイベントを地域の子ども向けに開催。事業所に来てくれた子どもたちにお菓子を配布。 ①　開催日　平成 29 年 10 月 31 日(火) ③　参加者　45 名
事　業　名	**わくわくフェスティバル**
事業の内容	高浜市の地域福祉の推進を図ることを目的とした、高浜市社会福祉協議会主催の「わくわくフェスティバル」に実行委員会として職員を派遣し、企画運営を行った。 フェスティバル当日は、模擬店（ぱりまるたません）を出店するとともに、ワンデイシェフにおいて「ぱりまるカナッペ」を提供した。 ①　開催日：平成 29 年 11 月 5 日(日) ②　場　所：高浜市いきいき広場一帯 ③　内　容：「もっとつながれ「話･輪・和」(つながりの輪は∞)をテーマに、災害を皆で考えるブース(話)、ボッチャ普及(輪)、ワンデイシェフのランチ(和)を中心にステージイベント、模擬店等を開催 ④　参加者：3,600 名

事　業　名	**昭和で元気になる会**
事業の内容	高浜安立荘が中心となって活動している「昭和で元気になる会」に職員を派遣し、共に活動を行った。 また、当施設においても「昭和で元気になる会」を開催した。 ①　開催日：平成 30 年 2 月 10 日(土) ②　場　所：授産所高浜安立 ③　内 容：地域のお年寄り等と昭和の遊びを通して世代交流を行うと共に、一緒に食事を作り食す。(献立：芋粥、すいとん) ④　参加者：15 名(地域の方)
事　業　名	**給付外就労定着支援**
事業の内容	施設から一般就労した地域障害者に対して、継続して就労できるよう、就職先への訪問による本人及び事業所へのアセスメント、事業所支援。来所による相談支援等を給付外で行った。 ①　人　数　3 人　(回数　45 回)
事　業　名	**福祉サービス外支援**
事業の内容	地域に住む障害者（手帳不所持者含む）を福祉サービス外（給付外）で受け入れ、利用者と一緒に活動してもらうことにより、地域障害者の生きがい、やりがい、楽しみを提供した。　実人数 6 名　（延日数　114 日）
事　業　名	**高浜市福祉避難所・武力攻撃等における避難所指定登録**
事業の内容	高浜市の福祉避難所に加え、武力攻撃事態等における国民保護のための避難施設としても指定を受け、有事の際には地域住民の避難所として安全を確保する。

【地域貢献】（小原学園）

《アフターフォロー》

（１） 施設訪問

小原学園を退園した一年目の利用者の様子を年二回見に行っています（必要に応じてその後も継続）。その中で、進路先の企業や作業所、成人施設、グループホームとの情報交換、本人の悩み等の相談に対応し、子どもたちを励ましています。

（２） 里帰り

家庭へ帰省できない退園利用者が子供時代を過ごした家庭がわりである小原学園にＧ・Ｗ、お盆、年末年始などで帰省してきます。在園利用者は帰省してきた退園利用者の姿を見て自身の進路に刺激を受け、帰省してきた退園利用者はリフレッシュして進路先へ戻っていきます。

《地域との交流》

十三年前、小原に移転してから和太鼓演奏をはじめ、地域のお祭りや、同法人の行事等へ太鼓クラブの活動として参加しています。年々知名度も上がり、和太鼓演奏の依頼も増えています。

《短期入所・日中短期入所の送迎サービス》

小原学園の短期入所・日中短期入所の利用者の中で三好特別支援学校のスクールバス（小原学園の利用者と同じコース）を利用している方については、猿投神社バス停から小原学園間の送迎サービスを行っています。

地域と共に

小原寮の取り組み

◆ 地域交流

豊田市藤岡石畳地区にて開催されている『石畳ふれあい朝市』に、自主生産品（野菜、陶芸品）と共に、日用品や衣類などのバザー品を安価で販売している。他にも小原四季桜まつり、小原文化まつりふれあいまつり、あんどんパレードなど地元イベントに参加している。

◆ 小原中部小学校との定期交流

地域委員３名と利用者３名が隔月で小原中部小学校へ出向き、生徒たちと掃除・給食の時間を共にすることで、障がいへの理解・促進を深めている。また、生徒向けに『しょうがい』についての講話を行った。

◆ 小原中学校との定期交流

地域委員３名と利用者３名が隔月で小原中学校へ出向き、生徒たちと掃除・給食の時間を共にすることで障がいへの理解・促進を深めている。また、施設内地域交流行事である『ふれあい広場☆わんだふる』に吹奏楽部を招き、ステージにて演奏をする機会を設けている。

◆ ふれあい広場☆わんだふる

小原寮多目的ホールを開放し、飲み物とスイーツを地域の方にも提供し、地域の方の憩いの場となっている。また、石畳ふれあい朝市の出店仲間から、お菓子を購入しており、販売先の拡大に貢献している。その他、地元中高生を始め演奏、演劇等のボランティアを積極的に受け入れている。
（社協ボランティア探検隊も含む）。

地域貢献活動　泰 山 寮

自閉症の理解と啓発活動

自閉症障害の特徴を誰にでも理解できるようカルタ形式で作製し、遊び感覚で理解できるよう啓発しています。また、市役所等にも常設し、その理解と普及に努めています。

地元中学生とのカルタ交流の様子

カルタの常設展示 （みよし市役所内）

※ カルタには、自閉症支援カルタ、保健衛生カルタ、防災カルタ、栄養・健康カルタ等、オリジナルのカルタが多数作られています。

自閉症の理解と啓発活動の一環として、開寮祭（施設内行事　6月実施）、利用者さんの作品展示等も行っています。

地域防犯パトロールの実施

みよし市防犯活動行動計画（「地域力を高めて、安全で安心して暮らせる町」）にのっとり、防犯啓発用のステッカーを公用車に貼り、地域の防犯啓発活動に取り組んでいます。

※ 公用車に防犯パトロールのステッカーを貼り、地域住民に防犯の意識付けを図っています。何かあれば、関係機関への通報を行います。

障害福祉サービス事業　授産所高浜安立

～地域を支える～

・ハロウィン等の各種イベントの開催による地域住民の楽しみの提供、健康自生地登録により、高齢者の健康促進及び憩いの場の提供。

・鬼道祭りや夏祭り等、地域の各種イベントに模擬店の出展等、積極的に参加。

・民生委員を含めた地域ボランティアの積極的な受け入れ。

・地域企業の職員研修の受け入れ。

・地域自立支援協議会等の行政組織及び、地域イベント(わくわくフェスティバル)等への職員派遣。

～子どもたちを支える～

・地域の小学校の授業単元で、ぱりまる製造について授業を担当。

・特別支援学校の生徒を受け入れての仕事体験。

・介護福祉士、教員免許等、資格取得実習受け入れ。

～地域で障がいを持った方を支える～

・就労を目指す地域障がい者に対し就労準備のための給付外サービスの提供。

・一般就労している地域障がい者に対し継続した就労ができる様、給付外定着支援の実施。

・地域の障がい者や高齢者に対し行事等に参加してもらい(給付外)余暇の充実及びやりがいの提供。

～災害時を支える～

・高浜市市民に対する防災フォーラムを、行政及びまちづくり協議会と協力して開催。

・高浜市と福祉避難所契約。

・武力攻撃事態等における国民保護のための避難施設契約。

＜ 高齢者分野 ＞

事　業　名	**地元地区の清掃・立哨活動**
事業の内容	地域住民と一緒に地区の道路の清掃を行っている。 定期的に地域の交差点で朝の交通当番として立哨活動を行っている。
事　業　名	**地域の運動会へ補助者として職員を派遣している**
事業の内容	地域のイベントやスポーツフェスタへ補助者（スタッフ）として職員を派遣した。器具の準備、審判等を行う。
事　業　名	**小中学生の職業・ボランティア体験**
事業の内容	地元の中学生のボランティア体験、職場体験を受け入れている。
事　業　名	**小中学校の授業にて福祉教育のため職員を派遣**
事業の内容	小学校にて児童への福祉講話。児童による施設での合唱交流。 地域の中学校、小学校に介護員、看護員が訪問し、授業にて介護・看護の仕事を伝えている。
事　業　名	**住民交流会の開催**
事業の内容	定期的に施設のある地区のふれあいサロンに参加し、レクレーション及び行事支援を行っている。
事　業　名	**認知症体験研修の開催**
事業の内容	認知症ＶＲ体験職員全体研修会を開催した。地域にも参加を呼びかけ、社協職員や中学校、高校から多数の生徒が参加した。
事　業　名	**みよし市発「懐かし想ひ出列車」（回想法事業）**
事業の内容	地域の方との懐かしい話を通して脳を活性化させる「回想法」で、みよし市介護予防委託事業として啓発活動を行っている。 〇前期　5～9 月（施設）　〇後期　11 月～2 月（市役所）　/　各全 8 回 ①高齢者介護予防事業及び啓発事業　②地域交流　③回想法の実施
事　業　名	**認知症カフェの共催**
事業の内容	他法人と共に、高齢者の居場所づくりの一環として、毎月 1 回、認知症カフェを実施している。

事　業　名	**認知症サポーター養成のための講師派遣**
事業の内容	職員が認知症サポーター養成の資格をとり、地域の認知症サポーター養成を行っている。（地域の大学、中学校など）
事　業　名	**地域サロンの共催**
事業の内容	地元ＮＰＯ法人と共に、在宅で要介護者の支援をしている家族を対象に、地域サロンを開催し、「移乗介助」「排泄介助」等の介助方法について研修を行っている。
事　業　名	**回想法のつどい**
事業の内容	認知症予防の一環として、「回想法のつどい」を開催して、回想法の展示・回想法の体験、研究報告、みよし市介護予防協働事業報告等を行っている。
事　業　名	**第７回市民公開セミナーの開催**
事業の内容	高浜安立荘及び特別養護老人ホームへの理解を深めていただくため、施設の取組みを報告している。 地域住民が興味関心を寄せることや社会的な問題をテーマに掲げ講師を依頼して講演会を開催している。
事　業　名	**地域団体の活動に参加**
事業の内容	毎月開催される地域の清掃活動「渡し場かもめ会」に参加する。 冬季３か月間は地域活動「渡し場かもめ会」が休止となるが、その間も施設単独で清掃活動を実施している。 地域団体の開催するイベントに施設を提供したり運営に協力している。「渡し場まつり」「里海づくり」「海の生き物調査」「青パトロール」「盆踊り大会」「ソフトボール大会」「駅伝大会」等定期的に開催される地域団体の会議に参加している。
事　業　名	**生徒に介護の取組みを伝え福祉への理解を深める**
事業の内容	施設が取り組むターミナルケア、回想法や自立支援介護をはじめとする認知症ケアの実践を生徒に伝え、高齢者福祉に対する理解を深めた。

事　業　名	**生涯現役まちづくりの実行委員**
事業の内容	市が取り組んでいる「生涯現役まちづくり」の課題解決チームと健康自生地盛り上げチームに参加し、市民とともに活動している。 高齢者施設においては、「健康自生地」に登録し、定期的に施設を開放（喫茶「やすらぎ」、健康体操クラブ、ビデオ鑑賞会を登録）し、地域住民の受け入れを行っている。
事　業　名	**集会室･談話室の地域開放事業**
事業の内容	町内会役員会及び総会、渡し場かもめ会役員会、渡し場祭りに当施設集会室や談話室を無料開放している。また他に地域の活動に集会室を利用していただいている。
事　業　名	**高浜市いきいき健康マイレージ事業に協力**
事業の内容	元気高齢者応援事業として、福祉施設でのボランティア活動に際し、1 時間 1 ポイントのスタンプを押印する居場所として登録。定期的に来所されるボランティアのほか、催し物の提供をしていただけるボランティアに活動の場を提供し交流を深めている。
事　業　名	**生活困窮者レスキュー事業**
事業の内容	大阪府社会福祉協議会が社会貢献事業に賛同する施設を募り、基金を設置して緊急的な経済援助も含めて行なう総合生活相談活動。施設からコミュニティーソーシャルワーカー（CSW）として、各種制度の狭間で生活に困難をきたしている方々や地域のセーフティネットにたどりつけないで困っている要援護者等に、専門の知識と技術を活用して心理的不安の解消や必要な諸制度につなぐなど、生活課題の迅速な解決に努力する生活困窮レスキュー事業。緊急もしくは必要な場合はその費用を一時的に基金より援助している。
事　業　名	**カラオケ交流会（健康自生地）**
事業の内容	高浜市の取り組みの一環である「健康自生地」に登録しており、奇数月の第 4 日曜日、デイサービスの休業日にデイルームを開放し地域の方と交流しながらカラオケを楽しんでいる。

安立荘の社会貢献活動

～認知症になっても安心して地域で生活できる地域をめざして～

みよし市長寿介護課や他の事業所と協働しながら、みよし市で生活されている方々を対象に、社会貢献活動を継続して行っています。高齢者の方には、回想法を通して認知症予防や引きこもり予防、居場所作り等を目的に取り組みを行っています。在宅で介護をされている方には、不安を安心に繋ぐことが出来るよう、介護方法や介護での不安に耳を傾けながら、施設職員が持っている知恵や知識等のアドバイスを行っています。また、これから介護を担う可能性のある子供たちには、他の事業所と共に各小学校を回りながら、認知症の知識や認知症の方への理解を深めてもらえるような取り組みを行っています。

『地域に向けて』

- ○サマーフェスタ
- ○地域サロン
- ○回想法のつどい
- ○ショートステイ回想法

『みよし市・事業所との協働』

～みよし市との協働事業～

- ○みよし市発「懐かし想ひ出列車」

～みよし市、他事業所との協働～

- ○認知症カフェ
- ○認知症サポーター育成講座

『地域行事への参加』

- ○みよし市総合福祉フェスタ
- ○徘徊高齢者捜索模擬訓練
- ○打越文化祭

【サマーフェスタ】

【回想法のつどい】

【地域サロン】

【みよし市総合福祉フェスタ】

【みよし市発「懐かし想ひ出列車」】

社会貢献活動【高浜安立荘】

昭和で元気になる会

高浜市市民予算枠事業「協働推進型」として５年目の活動を継続している。高浜市と連携して市民団体「昭和で元気になる会」を立ち上げ、市内で初となる認知症カフェ「昭和で元気になるカフェ」を実施し、地域の高齢者の方に回想法を体験していただいている。また、閉じこもり気味の高齢者の外出意欲の向上をサポートする「訪問回想法」を実践したり、子どもたちに回想法を体験してもらいながらの多世代交流など活動の幅が広がっている。

生涯現役のまちづくり「健康自生地」に登録

高浜市内に「高齢者が自ら出向いて活動を行える場所」を健康自生地として認定しており、これに積極的に参加することにより、高齢者の引きこもり防止並びに介護予防に繋げていく。高浜安立荘においては、「回想法への参加」を登録し、住民の参加を受けいれる。

元気高齢者応援事業として、福祉施設でのボランティア活動に際し、１時間１ポイントのスタンプを押印する居場所として登録し、事業に協力している。

平成 29 年度　社会貢献、社会(地域)貢献の取り組みに関する報告者

特別養護老人ホーム小原安立

～地域の方とのなじみの関係づくり～

・小原西区のふれあいサロンに年 6 回参加し、体と頭の体操や苔玉作りなど行事支援の実施。
・地元沢田町内の美化活動(年 1 回：2 名)や立哨活動(年 4 回：15 名)への参加。
・小原スポーツフェスタ(3 名)への開催協力。
・小原ふれあいまつり(6 名)への開催協力

小原スポーツフェスタ

小原ふれあいまつり

～介護を体験、介護の魅力を伝える～

・「ボランティア体験隊」として小原中学生 2 名、「職場体験学習」として小原中部小学生 4 名、小原中学生 1 名、藤岡中学生 3 名受入れ。
・小原中部小学校、藤岡中学校、小牧市味岡小学校の授業にて「介護の魅力・楽しさ」を伝える。
・教員免許特例法による介護体験にて中京大学 9 名受入れ。
・施設主催の認知症ＶＲ体験会に小原中学生 2 名、加茂丘高校生 9 名参加。

中学生介護体験

認知症ＶＲ体験会

社会貢献活動～≪養護老人ホーム高浜安立≫

◇健康自生地の認定（認定番号 25）◇

高浜市の取り組みとして、地域の皆さんと触れ合える場所を「健康自生地」とし認定している。

当ホームは奇数月の第 4 日曜日、デイサービス休業日に場所を開放し、カラオケで交流を行っている。当入所者も地域の一員として、皆様との交流を楽しんでいる。

◇ひなた祭り◇

10 月に第 17 回「ひなた祭り」を開催し入所者のご家族様やお世話になっている地域の方々を招き、露店やゲーム、抽選会等を行った。29 年度は当ﾎｰﾑが改築され新しい建物での開催となり、地域の方にも当施設を知っていただく良い機会となった。恒例となっている、リハビリの教授による講演や抽選会も大盛況にて終了した。

◇ふれあいフェスティバル◇

高浜市が主催するお祭りで入所者が作成したアクリルたわしやマフラー、シュシュ、刺繍を施した雑巾等の作品を出展し、地域の方に大変喜ばれている。入所者もお祭りへ出向き、地域との交流を楽しんでいる。

＜高浜市での取り組み（老人関係施設、障害関係施設）＞

事　業　名	**昭和で元気になる会**
事業の内容	高浜市市民予算枠事業「協働推進型」として５年目の活動を継続している。回想法を活用しながら市内の高齢者の介護予防、認知症予防、閉じこもり予防、地域の伝承の一助を担うことを目的としている。高浜市内で初の認知症カフェ「昭和で元気になるカフェ」を定期的に開催している。訪問回想法を行い自宅に引きこもりがちな高齢者へのフォローも行っている。
事　業　名	**認知症予防スタッフの活動**
事業の内容	職員が「認知症予防スタッフ養成講座」を受講し認定され高浜市及び大府市において「脳とからだの健康チェック」のスタッフとして活動した。
事　業　名	**第５回高浜市民の防災フォーラムの開催**
事業の内容	高浜市、高浜市社協、高浜市防災リーダーと連携し、障害者や高齢者、子どもたちを含む、市民全員が安心して暮らせる町作りを目指し、色々な体験や講和をとおして防災について学ぶ機会のとしている。
事　業　名	**生涯現役のまちづくり「健康自生地」に登録**
事業の内容	高浜市内に「高齢者が自ら出向いて活動を行える場所」を健康自生地として認定しており、これに積極的に参加することにより、高齢者の引きこもり防止並びに介護予防に繋げている。 〈高浜安立荘〉 「回想法への参加」を登録し、住民の参加を受けいれている。 〈ケアハウス高浜安立〉 施設の喫茶「やすらぎ」、健康体操クラブ・ビデオ鑑賞会を登録し、地域づくりに貢献している。 〈授産所高浜安立〉 授産所高浜安立のらんらんスペースを開放し、脳と体の健康チェックの拠点としてホコタッチモニター等を設置している。
事　業　名	**市いきいきマイレージ事業に協力**
事業の内容	〈高浜安立荘〉元気高齢者応援事業として、福祉施設でのボランティア活動に際し、１時間１ポイントのスタンプを押印する居場所として登録し、地域高齢者の引きこもり防止と健康活動を推進するとともに、利用者との交流を実施している。 〈養護老人ホーム〉高齢者の持てる能力を発揮していただける項目を実施する。茶道の講師に依頼し、毎月実施している。

事　業　名	認知症高齢者を支える家族の集いと介護教室
事業の内容	高浜市内の認知症高齢者を支える家族の集いに参加し、認知症についての講義を開催した。また、介護者を応援するために、介護知識や技術を伝える講義も開催した。

＜　高齢者施設の利用者負担軽減等　＞

低所得で生計が困難な方に対して、介護保険サービスの利用促進を図るために、介護サービスを行う社会福祉法人等がその社会的役割の一環として利用者負担額を軽減している。

実　施　施　設	軽減実施額	摘　　要
小原安立	1,380,387	
高浜安立荘	169,604	
いこいの宿	57,702	
合　　計	1,607,693	